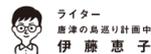


11 「触れる」からのアート入門。手仕事が身近になる場所

ギャラリー遊



佐賀のアート情報を紹介するサイト・potari の編集部員という顔も持つ、市民ライターの伊藤です。様々な展示を紹介してきた経験からおすすめしたいのが「ギャラリー遊」です。

1988 年のオープン以来、オーナーの高祖かず子さんが上質な手仕事を紹介してきました。展示の原点は高祖さん自身の感動。心を動かされた作家に直接会いに行き、展示を相談します。作家とお客様とを橋渡しできるのが展示の醍醐味だそうです。9 月の展示では、野生の草から繊維を取り出す「雑草織」を手がける今和泉俊子さんを紹介しました。自身がニット作家である高祖さんが県外での展示で忙しいため、11 月はギャラリーがお休み。12 月は内村真理子さんの洋服展と高祖さんのニット展を計画しています。



陶磁もガラスも手にとって質感を味わえます 9月の「今和泉俊子展」の様子①。膨大な作業を経て作品が生まれます 9月の「今和泉俊子展」の様子②。卓越したセンスが光ります

TOPICS

サガ・ライトファンタジーを見ながら夜の街あるきを楽しもう!

今年で 34 回目を迎えた「サガ・ライトファンタジー」。11 月 1 日(火) から佐賀市の街なかでスタートしました(～ 1/9(月)まで。17:00～24:00 点灯)。今回のキャッチコピーは「さがに恋しよう」。佐賀の街なかを歩きながら、ワクワクドキドキした気持ちになってほしい、佐賀の街に恋してほしいという主催者の思いのもとに、サガ・ライトファンタジーの本質に立ち返ったコピーです。街路樹電飾は佐賀銀行本店から佐賀パルーンミュージアム南まで、それに加えて全部で七か所のスポット電飾が設けられています。今年は街路樹電飾の見せ方が少し工夫されているとか! 要チェックです。

- ① 駅前まちかど広場 ② 駅前交番西交差点 ③ 唐人町まちかど広場 ④ 唐人町東線 ⑤ 街路樹電飾(北島付近) ⑥ 白山アーケード ⑦ エスプラッツ ⑧ (番外編)パルーンミュージアム ⑨ 水の郷まちかど広場

土日祝もOK!! 処方せん受付中 365日 溝上薬局本店 0952-24-2555 佐賀市水ヶ江1-2-22 旧市民会館跡地 9時～19時(日・祝10時～19時)



おしゃれ心を刺激するニット群。数パターンを着方ができるものも 糸を染めることからスタートする高祖さんの作品

「今の時代になかなか出会えないものを作る一人」と高祖さんが評する内村さんの洋服は、ため息が出るようなデザインと着心地。一方、高祖さんのニットも温かさ・やわらかさ・発色の鮮やかさなど無二の存在なのでぜひギャラリーで確かめてほしいです。「作品の実物に触れるのがギャラリーの魅力」と高祖さんは語ります。「『ものを売る場所』と誤解されることもありますが、作品との出会いを楽しむための場所です」。

最後に、話のなかで高祖さんがおすすめする街なかグルメを挙げていただきました。それは「やきとり鶴 八幡小路本店」。ネタの鮮度が抜群のこのお店に県外の作家さんを案内することも多いそうです。ギャラリーに足を運んだ帰りにでも、立ち寄ってみてはいかがでしょうか?

potari とは? 佐賀および周辺地域で開催されるアート、デザイン、クラフトなどのイベント情報をお知らせするサイトです。いま何が行われているのか一度に見わたすことができます。HP http://gallery-yuuu.net/ \*11月はお休みで、12月にニット展等を予定。公式サイト https://potari.jp/

6 白山アーケード 7 エスプラッツ 8 (番外編)パルーンミュージアム 9 水の郷まちかど広場

街なかかわらばん INFO ごあんない ご意見・ご感想、お問い合わせはコチラへ 街なかかわらばん 編集室 〒840-0826 佐賀市白山二丁目7-1 エスプラッツ2F [特定非営利活動法人まちづくり機構ユマニテさが内] TEL 0952-22-7340 FAX 0952-22-7346 MAIL kawaraban@humanite-saga.com

街なかかわらばん

TAKE FREE さが

2022.11.15 号

no.58

Machinaka Kawaraban

「街で本なり、アートなり。」

街なかのおすすめ空き店舗情報更新中! www.kawaraban-web.com

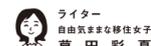
～ 心のサプリを求めて ～

立冬が過ぎ、暦の上では冬となりました。でも、体感的にはまだ秋ですし、もっと「芸術の秋」かつ「読書の秋」に浸りたい! という方も多はず。実は佐賀市の街なかには「アート」に関連したスポットやお店、そして、「本」のカルチャーを大切にしている場所がいろいろとあります。興味は人それぞれですが、自分のペースで触れることで、きっと自身の「心のサプリ」になると思います。ぜひ、街なかに足をお運びください。



01 暮らしに馴染むアートを展示する 佐賀城お堀近くのギャラリー

PERHAPS



私が皆さんにぜひ足を運んでいただきたい場所。それはお堀近くにある「水ヶ江」という風情溢れる街で、ギャラリー、ショップ、デザイン事務所を営む「PERHAPS (パハプス)」です。

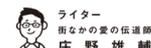
ギャラリーでは地元の作家さんをプロデュースして展示していたり、SNS を通じて気になった県内・県外、海外アーティストの作品を紹介したりしています。オーナーを務める佐賀県出身デザイナーの北島さんが展示で大事にしているのは、「暮らしに馴染むかどうか」ということ。それは、来た人が作品に対して緊張せずに、安心できるようなギャラリーにしたいという思いからだそう。北島さんは幼少期から絵に囲まれた家庭で育った経験から、自然と家に溶け込むような作品を大事にしたいと感じるようになったといいます。時には地元のまだ知られていない作家や学生をプロデュースして展示することもあります。必ず会いに行ってイメージに合ったものかを確認しているそうです。

例えばご紹介いただいた作品の1つが、画家・河合浩さんの展示です。まるで古本屋のように手に取って作品に触れて感じる事ができ、馴染みやすい工夫がなされています。また、1階にあるショップではそんな河合さんのグッズが販売されており、家でも作品に触れることができるようになっています。「お客さん自身の楽しみ方は自由ですが、『なんだこれ?』と思ったものがグッズという身近な形で触れられたら良いと感じています」と伝えてくださいました。

ところで、アーティストを目的に初めて佐賀に足を踏み入れる人も少なくないはず。そこで付近で訪れてほしい、オススメのお店を聞いてみました。それは昼が喫茶、夜はジャズバーになっている「ロンド」。なんとコラボ T シャツを作ってしまうほどのお気に入りの1つだそうです。アートで感性を刺激された後に食べる味は、一層美味しく感じられるかもしれません。

02 雑貨とお菓子とカフェ、そしてアートスペース

atelier CORO 水ヶ江店



佐嘉神社向かいのお堀そばにある素敵な場所。静かさと街の喧騒が入り混じる通り沿いに、アート・菓子・カフェなど、興味をひきつける様々な要素が一つの空間にたっぷりと詰まっている場所。アトリエコロはそんなお店です。2022 年の GW にオープンし、現在はこの水ヶ江店と駅前の FLEX 店が営業中。水ヶ江店は洋画家でもある濱智子さんとその子供達で運営されています。コンセプトは、「家具、絵画、料理、菓子であなたの日常に甘いひと時を描くお手伝い」というもの。甘いひと時...うん、浸ってみたい。

築 100 年を超えるといわれる物件は、一階が雑貨や菓子・カフェがメインのスペースです。雑貨は濱さんが有田陶器市の際と一緒に活動している窯「房空路」と「泥縄窯」の器、そして彼女が旅で集めた海外雑貨や kimidori さんの雑貨など。お菓子は FLEX 店で作られたクッキーやパウンドケーキといった焼き菓子、それとタイミングが合えば「四角いシュークリーム」やプリン・ケーキなどの生菓子もあり。壁には銀座の NICHE GALLERY (ニッチギャラリー ※代表は西村富彌氏。佐賀出身) のコレクションが展示され、棚には本や雑誌も並び、空間としてゆっくり少しづつ進化? 変化? し続けているようです。



「房空路」と「泥縄窯」の器 絵画教室の一コマ 佐嘉神社のすぐ南にあります



1階ではアーティストの作品やオリジナルのグッズ等が販売されています 過去の展示の様子(2階) 河合浩さんの作品



オーナーの北島さん 宮地明日香さんの個展「BUTTER」 PERHAPSの外観

また、11 月 12 日(土)～27 日(日) は東京と佐賀を拠点に活動するデザイナー宮地明日香さんの個展「BUTTER」が開催されています。いつもの暮らしを、アートによって少し彩りのある日常にしてみたいかがでしょうか。

【INFORMATION】 PERHAPS (パハプス) ☎0952-27-6262 ●佐賀市水ヶ江1 丁目2-16 ●営業時間/展示あり 12:00～19:00、展示なし 12:00～17:00 ●定休日/水、木曜 ●駐車場/なし ●Instagram @perhaps\_info



1階の店内の様子。壁には絵が展示されています 1階には菓子も並びます

そして、二階は「BumBlebee (パンブルビー)」というアートスペースです。ここは個展やグループ展の会場として貸し出されています。展覧会がないときは NICHE GALLERY コレクションや濱さんの作品など、毎月ほんやりとテーマを決めて展示。時には、濱さんが開講する絵画教室「BLEU3」の生徒さん達による作品も展示するそうです。その絵画教室で彼女が大事にしているのは「描きたいものを描く」という想い。教室は定休日の月曜日以外は、ほぼ毎日開催されています(事前予約制)。最近「絵を描いている人を見るのが幸せになってきた」と話す濱さん。今後、この二階が彼女や教室の生徒さん達の作品だけでなく、まだ個展をやったことがない人達の発表の場になることを願っているそうです。取材時に教室の様子を少し拝見させていただいたのですが、老若男女、皆さん思い思いに、笑顔でイキイキとご自身の作品づくりに没頭されていたのが印象的でした。

最後に、こんな素敵なお店や教室を切り盛りする濱さんに、アトリエコロへ来たついでに立ち寄ってほしいお店を挙げてもらいました。それは、すぐ隣にある食品・雑貨販売のお店「旬」。特にここで販売されている「麦茶」と「お出汁」がおすすめだそうです。値段は少し張るけれど、家庭では外せない定番になっているとのこと。ぜひ一緒に行ってみてはいかがでしょうか。

【INFORMATION】 atelier CORO (アトリエコロ) 水ヶ江店 ☎070-8540-0568 ●佐賀市水ヶ江1 丁目1-4 ●営業時間/ 13:00～18:30 ●定休日/月曜 ●駐車場/なし ※絵画教室⇒定休日以外は毎日開催(事前予約制)